

令和7年度当初予算 概要

令和7年2月
市長公室

1 令和7年度 予算規模

(単位:百万円)

	令和7年度 当初予算案(A)	令和6年度 当初予算(B)	増減 (A) - (B)
一般会計	397	386	11

※職員給与費を除く

2 主要施策

シティプロモーション推進事業

【83百万円】

テレビ、雑誌、SNSなど多種多様なメディアを活用して北九州市のポテンシャルやまちの魅力などポジティブなイメージを広く発信するもの。

情報発信・取材協力

北九州市の知名度と都市イメージの向上を図るため、新聞、雑誌、テレビ、インターネット等のマスメディアを通じて北九州市をPRするもの。

【例(令和6年度)】

- ・テレビ番組等の誘致(「KBCふるさとWish」「台湾TVBS」ほか)
- ・市長インタビューの実施(テレビ、新聞、雑誌など)
- ・PR TIMESの活用

北九州市プレス

北九州市の新ビジョンに掲げる重要な事業や市政トピックスなど、北九州市の旬なネタ(情報)を配信する。
(配信日:毎月9・19・29日)

【配信例】

- ・到津の森公園へようこそ!マサイキリンのハルマくん
- ・プロデューサーと語る!「地球の歩き方 北九州市」制作秘話



小倉駅を活用した都市イメージ発信

小倉駅において、大型液晶ビジョンやストリートサイネージ、JAM広場の空間装飾や小倉城口側階段を活用し、北九州市の都市イメージを効果的に発信するために広告を掲出する。



施策・イベント等、北九州市の情報を市民へ正確に迅速かつ分かりやすく、より効果的に届けるため、北九州市公式SNSやLINE、dボタン広報誌を活用した情報発信など、広報媒体を強化する

北九州市公式SNS

⇒X・Facebook・LINEVOOMIによる市政情報の発信や、Instagramによる市のイベント情報や魅力情報等の発信

⇒市民の暮らしやすさにつながる情報をタイムリーに受け取ることができる

【発信内容例】

- ・市の取り組みや生活に密着した市政情報
- ・休校情報や避難情報等の災害情報
- ・イベントや、季節の行事・見どころ等のまちの魅力情報 など



北九州市公式LINE

⇒市民に役立つ防災、子育て、ごみ・リサイクルなどの情報がメニュー画面から簡単に検索できる

⇒利用者の希望に合わせて欲しい情報をタイムリーに受け取ることができる

【メッセージ配信例】

- ・避難情報
- ・気象注警報
- ・市政だより発行情報
- ・市立学校の一斉休校情報
- ・地域情報(市民センター単位)
- ・保育所等の受入可能児童数(月1回)など



dボタン広報誌

⇒身近な生活情報をテレビ(1ch)で配信

⇒災害時の緊急のお知らせ、市の催し等の情報がテレビで見ることができる



市政の重要な施策や市民生活に身近な情報を伝えることにより、市政への理解と市民参画を推進することを目的に「市政だより」を月2回発行

⇒タブロイド版 12ページ

⇒1回の発行部数 約305,000部

※WEB版アクセス数:平均176,000/月

⇒特集、トピックス、連載コーナー、
情報ステーション、区版で構成

⇒視覚障害者版もあり
(点字版、テキスト版等)



「稼げるまち」の実現に向けた事業やプロジェクトについて、訴求力のあるプロモーションや質の高い政策を展開するため、データを活用したターゲットの明確化など、マーケティングの視点による取組を推進するとともに、市職員のマーケティング思考醸成を図る。



3 主な事業

「稼げるまち」の実現

●稼げる「人」を育む

新規・マーケティング推進事業

6百万円

「稼げるまち」の実現に向けた事業やプロジェクトについて、訴求力のあるプロモーションや質の高い政策を展開するため、データを活用したターゲットの明確化など、マーケティングの視点による取組を推進するとともに、市職員のマーケティング思考醸成を図る。

「彩りあるまち」の実現

●彩りある「空間」をつくる

拡充・シティプロモーション推進事業

83百万円

北九州市を「知ってもらう」、「来てもらう」ための実効性ある戦略的広報を展開していくため、新ビジョンに基づく「Kitakyushu Action！」を旗印とした統一感のある広報により、北九州市のポテンシャル、魅力のさらなる発信を行う。

【問合せ先（全体に関すること）】

市長公室 秘書課

横川（課長）、梅崎（係長）